2022 年度末報告書(一般社団法人ディバースライン)

● 提 出 日 : 2023年3月28日

● 事 業 名 : 森の担い手育成と森・人・地域社会を豊かにする事業

● 資金分配団体 : 地域の森林を守り育てる生業創出支援事業コンソーシアム(特定非営利活動法人 地球と未来の環境基金、特定非営利活動法人自伐型林業推進協会、ランドブレイン株式会社)

● 実 行 団 体 : 一般社団法人ディバースライン

① 実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時	現在の指標の達成状況	進捗
			期		状況
					*
アウトプット No.1:現在確	壊れない作業道の設計方法の	壊れない作業道の設計	事業 2	400m の壊れない作業道建設済み。	1
保済みの 2ha の山林に壊	習得とバックホーの技術向上	方法の習得とバックホ	年目終	有識者による作業道講習を 7 回行	
れない作業道が建設され	と作業道の距離数。	ーの技術が向上し、2ha	了時	い、講習生と共にメンバーも技術を	
る。		の山林に壊れない作業		学んでいる。	
		道約 700mが建設され、			
		持続的に自伐型林業施			
		業が可能になる状態。			
アウトプット No.2:担い手	林業に必要な資格取得と知識	年間 100~200 万の補	事業終	事業3年目と同時期に新たな休眠	1
育成継続実施のための補	講習の開催、人件費など、講	助金・助成金活用によ	了次年	預金活用事業に採択され、資金確保	
助金・助成金活用による資	習に必要な資金の確保。	る資金を確保できる状	度	済み。	

人 に カ /□ ナ lo フ		수년		ナルー切して大きの又ケマルカレバ	
金が確保される。		態。		また、担い手育成の予算ではないが、	
				当市において新たに自伐林家も対象	
				となる作業道建設における「某市環境	
				保全型森林整備補助金交付規則」が制	
				定されることになった。 初年度のた	
				め、予算は少ないが、これまでなかっ	
				た制度ができたことは大きな成果だ	
				と考える。	
アウトプット No.3: 当団体	スポーツ系メディア、林業系	20 社程の幅広いジャン	事業終	14 メディアより、17 回のメディア	2
の活動が複数のメディア	メディア、アウトドア系メデ	ルのメディア関連企業	了時	掲載がされた。	
で発信、掲載され、メディ	ィア、カルチャー系メディア	とネットワークを構築		様々なジャンルのメディア関連企	
ア関連企業と新しいネッ	など、ファッション系メディ	している状態。		業とネットワークを構築し、本事業	
トワークが構築される。	ア等、幅広いジャンルでメデ			についても掲載いただいている。	
	ィア関連企業とネットワーク				
	を構築。				
アウトプット No.4:林業施	林業施業に必要な機材と研修	軽トラック 1、チェーン	事業 1	確保済み。	1
業に必要な機材と研修に	に必要な安全用具が確保され	ソー4、刈払機 3、バッ	年目		
必要な安全用具が確保さ	ることと、事業が開始される	クホー1、林内作業車1、			
れる。	こと。	林業用ヘルメット 13、			
		チェーンソーパンツ			
		13。			
アウトプット No.5: 当団体	環境に配慮した商品を取り扱	軽トラック 1、チェーン	事業終	・団体としてスポンサードされてい	2
が企業、メーカー等からス	うメーカーや環境保全に取り	ソー4、刈払機 3、バッ	了時	るメーカーや企業の数:1社	
ポンサードされ、広告費等	組む企業等からスポンサード	クホー1、林内作業車 1、		・団体としてスポンサードされてい	

の資金が確保される。	されること。	林業用ヘルメット 13、		る資金または相応の物品の金額:年	
		チェーンソーパンツ		間 500,000 円(ワークシューズ、グ	
		13。		ッツの物品提供)	
アウトプット No.6:事業と	アルパインクライマーによる	団体メンバーの特性や	事業終	メンバーが半 X として行っている	2
並行して、半林半Xの「半	クライミング技術を生かした	強み、活動内容を生か	了時	事業	
X」の収益を、当団体メンバ	特殊伐採等の造園事業を行い	した事業を行い、確保		・特殊伐採等の造園業	
- (アスリートやアーティ	収益につなげる。	した収益が事業資金と		・プロスノーボーダーとしてのアス	
スト等) の特性や強み、活	アウトドア体験プロデュース	なり循環する状態。		リート活動	
動内容を生かした事業で	等で森林空間を利用した事業			事業1年目終了時点で事業2年目の	
確保し、事業資金が確保で	を行い収益に繋げる。			自己資金 330,000 円確保済み。	
きる組織基盤が構築され	森林空間を利用し、自然療法			事業2年目終了時点で事業3年目	
ている。	のアーユルヴェーダセラピス			の自己資金 2,000,000 円確保済み。	
	ト資格を生かし、心と体を健				
	康にする事業で収益につなげ				
	る。				
アウトプット No.7:アスリ	影響力のあるアスリート等:	共に活動する団体メン	事業終	SNS フォロワー数を着実に増やし	2
ート、アーティストとの新	SNS フォロワー数1万人以上	バー:20 名程度	了時	ている。	
たなネットワークを形成	のアスリート等	団体メンバーの SNS フ		・団体の SNS フォロワー数:820	
し、影響力のあるアスリー		ォロワー数:全メンバ		·メンバーの SNS フォロワー数:天	
ト等も巻き込み、現メンバ		-3000		野 2130、高橋 2000、岩間 990	
- の影響力も増している。					
				フォロワー11 万人の影響力のある	
				タレントと協力してフォーラムの	
				開催を実施済み。	

^{*}進捗状況:1計画より進んでいる、2計画どおり進んでいる、3計画より遅れている、4その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
2.アウトカムの状況
A:変更項目
☑変更なし □短期アウトカムの内容 □短期アウトカムの表現 □短期アウトカムの指標 □アウトカムの目標値

3.(任意)活動に関する報告

③ 広報に関する報告

- 1. シンボルマークの使用状況
 - **☑**自団体のウェブサイトで表示している **☑**広報制作物に表示している
 - □報告書に表示している ☑イベント実施時に表示している □その他
 - →「その他」を選択した場合は記載してください(自由記述):

2. 広報

- 1.メディア掲載(TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等)
- 2022年8月25日掲載 某新聞 活動紹介、自伐型林業の紹介
- 2022年9月2日掲載 某新聞 活動紹介、自伐型林業の紹介、施業林地鎮祭の様子紹介
- 2022年9月13日放送 某ケーブルテレビ局 ニュースで活動、自伐型林業の紹介、施業林地鎮祭の様子紹介
- 2022年11月14日放送 某テレビ局 特集コーナーで活動紹介、自伐型林業の紹介
- 2022年10月28日放送 某テレビ局 30分の特集コーナーで活動紹介、自伐型林業の紹介
- 2022年12月号掲載 自治体広報 表紙、市長対談ページ 活動紹介、自伐型林業の紹介、本事業について紹介
- 2022 年 12 月掲載 某雑誌 DGs 特集で活動紹介、自伐型林業の紹介
- 2022 年 12 月 14 日掲載 某新聞 本事業のフォーラム、研修について紹介
- 2022年12月20日放送 某ケーブルテレビ局 特集コーナーでディバースライン代表の天野紗智の特集

2022年12月23日掲載 某新聞 本事業のフォーラム、研修について紹介

2022 年 12 月配信 某 Youtube 番組 日本唯一の林業専門 YouTube 番組

MORIBITO CAMP のフォーラムと講習会の様子を配信

2023年2月号掲載 某雑誌 インストラクター・トレーナーのキャリアマガジン

スポーツ・フィットネスの DX・SX 特集ページで活動紹介、自伐型林業の紹介、本事業の紹介

2023年2月10日掲載 某ウェブメディア アクションスポーツ・ストリートカルチャーに特化した総合ニュースメディア

活動紹介、自伐型林業の紹介、セカンドキャリア・デュアルキャリアの紹介

2023年2月10日掲載 某ニュースウェブサイト 2023年2月10日掲載 某ウェブメディアと同じ記事が転載

2023年2月15日 某ウェブメディア オンラインメディア 活動紹介、自伐型林業の紹介、スノーボードの活動紹介

2023年3月5日放送 某ラジオ番組 様々なアスリートを招いてトークするラジオ番組

活動紹介、スノーボードの活動紹介、自伐型林業の紹介

2023年3月15日掲載 某ウェブメディア 国内最大規模の男性向けライフスタイルメディア 2023年2月10日掲載 某ウェブメディ

アと同じ記事が転載

他にも YouTube 出演多数あり。

主に、活動紹介、山林の紹介、本事業の紹介、自伐型林業の紹介などを発信。

2.広報制作物等

2022 年 12 月作成 フォーラムと講習会のフライヤー(100 部)

2022 年 12 月製作 MORIBITO CAMP ラジオ(フォーラムの様子を音声で当団体の YouTube ページで配信)

3.報告書等

各山主に個別で報告

4.イベント開催等(シンポジウム、フォーラム等)

2022年12月10,11日 フォーラム、講習会 開催

添付資料















▶ ディバースライン 自伐型林業で、スノーボーダーとしてのSXを実現へ

フィットネス・スポーツのSX事例研究④



④規程類の整備に関する報告

1.	事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。
	□完了
2.	整備が完了した規程類を web サイト上で広く一般公開していますか。
	□全て公開した □一部未公開 ☑未公開
	→「一部未公開」「未公開」を選択した場合の理由と公開予定日:整備完了次第公開
3.	変更があった規程類に関して資金分配団体に報告しましたか。
	☑ はい □いいえ
	→「いいえ」を選択した場合の理由:
⑤ ガ	ブバナンス・コンプライアンスに関する報告
1.	社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。
	☑ tin □ nnž
	→「いいえ」を選択した場合の理由:
2.	内部通報制度は整備されていますか。
	☑ はい □いいえ
	→「はい」の場合の設置方法(複数選択可):☑内部に窓口を設置 □外部に窓口を設置 □ JANPIA の窓口を利用
3.	利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。
	□はい ☑ いいえ
\rightarrow	「いいえ」を選択した場合の理由:新たに利益相反状態となった場合に利益相反に該当する事項に関する自己申告を行うものとする。
4.	関連する規程の定めどおり情報公開を行っていますか
	☑はい □いいえ
	→「いいえ」を選択した場合の理由:

5. コンプライアンス委員会は定期的に開催されていますか。

☑はい □いいえ

→「いいえ」を選択した場合の理由:

6. 報告年度の内部監査又は外部監査を実施予定ですか。(実施済みの場合含む)

□内部監査を実施 ☑外部監査を実施 □実施する予定がない

※税理士に会計処理が適正に行われているかを確認してもらっている。

→「実施する予定がない」を選択した場合の理由: